予算決算委員会文教厚生分科会　会議録

＝＝

日　時　令和５年２月２８日（火）
　　午前１１時３５分開会、午前１１時４９分閉会
場　所　第４委員会室

１　開　　会
２　委員長挨拶
３　協議事項
　（１）付託された議案の審査
　　①議案第２７号　令和４年度土浦市一般会計補正予算（第１４回）～第１表歳入歳出予算補正歳出全部、第２表繰越明許費
４　閉　会

出席委員（７名）
　委員長　　下村　壽郎
　副委員長　奥谷　崇
　委　員　　福田　一夫
　委　員　　鈴木　一彦
　委　員　　塚原　圭二
　委　員　　矢口　勝雄
　委　員　　目黒　英一

欠席委員（１名）
　委　員　　田子　優奈

説明のため出席した者（２名）
　保健福祉部長　　塚本　哲生
　健康増進課長　　水田　和広

事務局職員出席者

　主　幹　　鈴木　優大

傍聴者（なし）

○下村委員長　ただ今から予算決算委員会文教厚生分科会を開会いたします。それでは、協議事項（１）付託された議案の審査に入ります。議案第２７号令和４年度土浦市一般会計補正予算（第１４回）～第１表歳入歳出予算補正歳出全部、第２表繰越明許費、タブレットは、本会議、令和５年、第１回定例会、事前配付資料、議案第１号～第３１号を御準備ください。ページは１２４ページをお願いします。それでは、執行部より御説明願います。

○水田健康増進課長　令和４年度一般会計補正予算（第１４回）歳出について、御説明を申し上げます。資料１２４ページをお願いいたします。第４款衛生費、第１項保健衛生費、第２目予防費でございます。国は当該ワクチン接種につきまして、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けに関わらず、予防接種法に基づいて実施し、本年４月以降も当面の間自己負担なく受けられるように対応するとの方針が打ち出されたところでございます。そのようなことから、本市での現在の接種体制を継続し、その費用についても確保するため、増額の補正をお願いするものでございます。その内容につきましては、１２４ページ表の右側、節及び説明にございますように、第１節報酬から第１３節使用料及び賃借料となりまして、説明欄にありますように、チラシや案内ハガキの郵送料、国保連への支払手数料のほか委託料としまして、人材派遣委託料などとなるものでございます。この補正予算につきましては、早急の対応が必要となるため、先議をお願いするものでございます。資料はお戻りいただきまして、１２０ページをお願いいたします。第２表繰越明許費でございます。今回の補正予算につきましては御説明申し上げましたとおり、令和５年度における接種体制確保のためのものとなりますので、全額８，２０３万８，０００円を令和５年度に繰り越すものでございます。

○下村委員長　委員の皆さん何か御質問等ありますか。

○目黒委員　大きく二つで、大体人数の見込みと回数ですかね。５回目の方が多いと思いますが、もし分かれば今の現状。３回目の人、４回目の人、５回目の人などを対

象にしてるというのがもし分かればで結構です。あと、ワクチンの種類です。モデルナ、ファイザー、ノババックスとお教え願います。

○水田健康増進課長　今回の補正予算を計上する内容につきましては接種体制を確保するための事業の予算となりますので、接種費用については含まれておりません。接種費用につきましては、現在国のほうからその算定が求められているところでございまして、これから３回目以降の方が対象になってまいりますが、人数の把握とその仕組みについて、国の方針に従って検討してまいるところでございます。また、新型コロナワクチンの接種状況につきまして、御説明をさせていただきます。３回目の接種を終わられている方の人数とパーセンテージ、４回目、５回目と同じように申し上げさせていただきたいと思います。まず、３回目の接種が終わられてる方が９万７５６６人。

○目黒委員　紙でいただきたいのですが。

○水田健康増進課長　分かりました。この後、御用意させていただきます。その部分は割愛をさせていただきたいと思います。

○下村委員長　ほかにございますか。

○鈴木委員　節の委託料の内訳の説明の部分で、各種予防接種委託料とワクチン巡回接種委託料はお医者さんに行く金額なのかなと思うのですが、人材派遣委託料というのは人材派遣会社に頼んであるのかもしれませんが、この人材派遣された人たちがどういう仕事をしているのか。また、ワクチン輸送委託料は、ワクチンはどういう形で配送されていくのかというところを教えていただきたいと思います。

○水田健康増進課長　はじめに、人材派遣委託料でございます。現在も生涯学習館の建物で人材派遣、また、健康増進課の保健センターの方にも人材派遣の方に来ていただいて各種業務をしていただいているところでございまして、まず生涯学習館のほうでは、コールセンターの対応を人材派遣の方にお願いしているのが今人数的に一番多い方です。また、生涯学習館の建物の上の第７会議室で対応していただいてるものが電算入力作業などをやっていただいてる方。そして、健康増進課保健センターのほうにはワクチンを冷凍保存管理しておりますので、そちらの管理と併せて各医療機関に配送するためのお手伝いをしていただいてる方。それから、生涯学習館に来庁されるお客様もいらっしゃいますので、その窓口業務なども人材派遣の方にやっていただいている状況でございます。巡回接種につきましては、現在野上病院に委託をさせていただいて、高齢者施設、障害者施設に出向いていただいて、接種、日程調整をやらせていただいて実施しているところでございます。ワクチンにつきましては、現在保健センターに全て管理されておりまして、それぞれの保管状況に合わせて、マイナス７５度、プラスマイナス１５度のものとマイナス２０度で種類を分けて保管をして、そ

こから各医療機関のほうに週２回配送の業務を委託して実施しているところでございます。

○鈴木委員　ワクチン輸送の説明をお願いします。

○水田健康増進課長　輸送につきましては、現在輸送会社に委託をして、各医療機関に配送しているところでございます。全て保健センターでワクチンを管理してございますので、そちらに週２回来ていただいて、大分接種の数が少なくなってまいりましたが、５台から６台の配送車で市内の医療機関、現在６８医療機関ございますが、そこを週に２回で分けて必要な曜日に配送している状況でございます。

○鈴木委員　各種委託料が増えて、これは現在委託している業者に対して変更契約をして増額をするという解釈でよろしいですか。

○水田健康増進課長　おおむね現在の実施していただいてる委託業者に期間の延長をさせていただいて、人材派遣の方については物価高騰等で人件費が上がっているというところを鑑みまして、管財課と調整をさせていただいて、単価の見直し等は実施させていただいてるところでございます。

○奥谷副委員長　確認をさせてください。接種体制の確保事業に入るかどうかも含めてなのですが、接種の案内は改めて出されるのかということと、その案内を出す場合、その対象者はどのような形で出されるのか教えてください。

○水田健康増進課長　来年度に、現在のところ５月から８月に１回、９月から１２月に１回、９月から１２月というのが基本的に全ての対象者に接種をしていただくものとなりまして、重症化リスクが高い方には５月から８月に前倒しで接種するという形となる予定でございますので、高齢者など重症化リスクがある方は、令和５年度については２回接種が見込まれるところでございます。接種券、予診票等の送付方法については、国が３月の上旬にその方針を打ち出すと、それに向けて検討を進めているところでございますが、そういうことで国がこれから発表するという段階になりますので、それを受けてやり方を考えていきたいと思ってございます。

○下村委員長　ほかにはありますか。

（「なし」という声あり）

○下村委員長　それでは、賛否を確認いたします。この議案第２７号について、賛成するとする方は挙手を願います。

（６名全員賛成）

○下村委員長　全員賛成でございます。以上で予算決算委員会文教厚生分科会を閉会します。